令和3年度から令和5年度 和歌山県リハビリテーション支援センター事業実績報告書

【令和3年度から5年度 リハビリテーションに係る研修の実施状況】

- ○がんのリハビリテーション研修会 in 和歌山
- ・研修日時:令和4年1月29日(日)
- ・参加人数:100名(16施設) 医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士
- ○令和4年度リハビリテーション・スポーツ・温泉医学研究所講演会
- · 日時: 令和 4 年 4 月 28 日 (木) 18:00 ~ 19:00
- ・場所:次世代医療研究センター セミナー室 102
- ・講師:日本大学整形外科系整形外科学分野 教授 中西 一義 先生
- ・講師: 日本大学病院リハビリテーション科 准教授 永井 多賀子 先生 「日本大学病院リハビリテーション科の取り組み |
- ・参加者:医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、40名
- ○全国脊髄損傷者連合会和歌山県支部主催研修会
- ・場所: 和歌山城ホール (小ホール)
- ·研修日時:令和4年10月8日(土)10:00~15:00
- ・参加者:医師、療法士、看護師、医療系学生、脊髄損傷者、ご家族 など
- ・主な講演 田島文博先生(和歌山県立医科大学リハビリテーション医学 教授)

「脊髄・頚髄損傷における再生医療とリハビリテーション」

小川隆敏先生(医療法人恵友会 恵友会病院 泌尿器科 部長)

西山涼子 看護師長(和歌山県立医科大学附属病院)

「頸髄・脊髄損傷における排尿・排便管理」

中村雅也先生(慶応義塾大学病院医学部整形外科学教室 教授)

「近未来の脊髄再生医療に向けて」

- ○和歌山県立医科大学リハビリテーション医学講座「夏の勉強会 |
- ・主な内容:「Reconditionig & Deconditioning | を輪読
- ・方法:現地(臨床講堂1) + web(Zoom)
- ・研修日時:令和4年7月31日(日)
- ・参加人数:約40名 リハビリテーション科医、療法士、同門会員、大学院生 など

- ○令和4年度大学院研究検討会
- ・主な内容: リハビリテーション医学講座での研究内容について報告会
- ・方法:web(Zoom)
- ·研修日時:令和4年10月30日(日)
- ・参加人数:約30名

大学院在籍の有無に限定せず、リハビリテーション科医、療法士、同門会員

- ○文部科学省認定 スポーツ医科学研究拠点シンポジウム in 和歌山 2022
- ・主な講演者:David Legg (IFAPA President) Vicky Goosey-Tolfrey (Loughborough Uni) Kathleen Martin Ginis (UBC) 花岡 正敬(日本障がい者スポーツトレーナー学会理事)
- ·場所: 和歌山県立医科大学薬学部大講義室
- ·研修日時:令和4年11月19日(土)9:00~15:40
- ・参加者:医師、療法士、看護師、生理学研究者、障害者アスリート など

【関係団体、医療機関との連携体制の状況】

他施設からの研修受け入れについて

平成 16 年より和歌山県内の地域リハビリテーション広域支援センターをはじめ、県内外のリハビリテーション専門職の臨床実地研修受入を実施している。

研修期間:概ね 3~6 ヶ月間

内容:基本的なリハビリテーション治療を習得しながら、徹底したリスク管理のもと積極的な早期離床と運動負荷を経験するようにしている。

総受け入れ人数: 271名

見学・短期研修(令和3年4月~令和5年12月)

24 施設、78 名を受け入れた。

(医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、大学院生、学生、療法士 など)